

「しみず自治協」準備会だより

発行：清水地区自治協議会設立準備会（清水地区公民館内 ☎76-7333）

第4回 清水地区自治協議会設立準備会を開催しました

9月23日（金）午後7時から清水地区公民館で第4回目の準備会を開催しました。

① 地域コミュニティ計画の策定について

おたより第2号で紹介した清水地区サロンの

「清水地区の人々の絆が

もっと もっとよくなる 楽しいアイデア」を参考に

まちづくりのスローガンや、

まちづくりの目標について協議されました。



『星きらり』って清水・大久保の融合を願うこの地区ならではの代名詞で…ステキな 夢 の総称

【まちづくりのスローガン】(案)

人きらり・街きらり・星きらり

～ みんなで つくる 優しいまち ～

人

老いも若きも
笑顔いっぱい
まちづくり

街

安全安心
みんなで支え合う
まちづくり

夢

資源を活かし
夢を育む
まちづくり

☆ まちづくりの目標 ☆

「子ども」、「高齢者」、「安全安心」、「参加・交流」、「素晴らしい地域資源」、「夢」等々、たくさんのキーワードを「人」「街」「星」という言葉に集約して、それぞれが輝くというイメージでスローガンを考えました。

「活動方針」は、組織編制（どんな専門部会を作るか？）にも関係があるため、今後、各町内代表者と合同で協議できるように、次回の準備会で協議していく予定です。



★ 防災講演会を行います。みなさん是非ご参加ください。

【とき】11月5日(土)午後5時～ 【ところ】総合教育センター2階

大規模災害に学ぶ！

～ 災害に対する備えは大丈夫ですか？ ～

【講師】日宇地区公民館長 **福田 憲一氏** (前佐世保市防災危機管理局長)



地域コミュニティへの理解を深めていただけるために身近で分りやすい地域課題を選んでワークショップや講演会を開催する予定と準備会日より第2号でお知らせしていましたが、まずは体験談を通して大災害の実情を知っていただこうと、上記のように防災講演会を開催いたします。

講師は今年の3月まで佐世保市防災危機管理局局長で、現在日宇地区公民館長の福田憲一氏で

す。福田氏は「阪神淡路大震災」や「東日本大震災」の被災地で凄惨な現場を体験されており、実体験を通じた被災地の現状、地域として防災・減災のために何が必要か？など大変有意義な講演が予定されています。皆様のご参加をお待ちしています。

○今後の取り組み

今後も「防災ワークショップ」や「図上訓練」「避難訓練」など継続して取り組むことや、超高齢化による高齢者の見守りなど「2025年問題」に対する地域としての取り組みについても問題提起がなされましたので、調査・研究して行く予定です。



【お詫びと訂正】

準備会日より第2号の1頁右下の囲み記事中で、「岡村製菓」さんを「岡本製菓」と誤って表記していました。すみませんでした。お詫びして訂正いたします。

【編集後記】

「自助・共助・公助」に加え最近は「互近助(ごきんじょ)」という言葉も…「向う3軒両隣」や「隣組(となりぐみ)」…かつて戦争に利用されたマイナスイメージはあるけど…どこか懐かしく、暖かく、ほのぼのと記憶の中に息づいている。「ピー玉」「ペチャ」に「コマ回し」…兄ちゃん達は威張りながらも小さい子の面倒を見だし、小さい子は「味噌っかす」でも結構楽しんだ。フセ(継ぎ当り)してもらったズボンや靴下、バナナは病気になった時…醤油や砂糖の貸し借りに 珍しいものは近所で「おすそ分け」…モノはなくても豊かだった。決して大昔のことじゃなく、その想いを今につなぐことができる つい先日のことじゃなかったっけ…♪トントン トンカラリーと隣組、地震・雷・火事・泥棒、

たがいに役立つ用心棒、助けられたり助けたり♪ (研)

